
ロスタイム

ロスタイム

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ロスタイム

【Nコード】

N4706D

【作者名】

ロスタイム

【あらすじ】

おもっていることを書いているだけでお見苦しい点は許してください。

今、すべてを失う瞬間にたたされている。

愛する家族、愛するいえ、慣れ親しんだ仕事、人間には、人生には、サッカーでいうところの、ロスタイムはないのである。サッカーでたとえれば、試合中けがをした、反則行為があった、試合を中断せざるを得ない不慮の事柄がしようずるとプレー時間がストップできる。その失った時を正規のプレー時間後にプレーをできるなんてなんてすばらしいシステムなのだろう。私も、人生のロスタイムを誰かが設定してくれないものだろうか。今から失っていく物に比べたらあのとときやってしまった愚かな行為、自暴自虐なことを再プレーしてみたい。まかり間違えば、拍手喝采のプレーができていたのかもしれない。今不惑の年齢になり、この思いは増すばかりである。今いろいろな書物を読んでいるが、時間が過ぎれば、新しい感情、目的が生まれてくると記載されている物がおおいが、そんなに簡単なものではないことが、実感できるし痛感している。

悲しみを拭うにはどうしたらよいのであろう、後悔する気持ちを薄らげていくのはどうしたいのである。基本的に自分だけかもしれないが、男は郷愁を引きずり、あのころに戻ってもう一度やり直したい出来もしない、夢、願望を持ってしまふものなのだろうと思う。ははおやからうまれおち、けっこんしても、一家の大黒柱を気取っていてもしょせんは、妻の手のひらで踊らされて、自分の理想、夢、希望を心の底に潜ませてこの先も生きていかなばならない今私は、サッカーを見ると常にこんなことを考えてしまう。ロスタイム

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4706d/>

ロスタイム

2011年1月27日10時46分発行